

賀茂大橋デザイン検討会議

第2回
平成27年2月12日

1

本日の議題

- 1 デザイン検討対象施設
各デザイン案
(歩道舗装, 桁塗装色, 歩道灯籠照明色)
- 2 前回からの継続検討事項

2

1 デザイン検討対象施設 各デザイン案

3

デザイン検討対象施設(おさらい)



歩道舗装



石製高欄, 車両用防護柵 (歩車道境界)



道路照明・歩道灯籠照明色



桁塗装色

1 各デザイン案
2 継続検討事項

4

歩道舗装 (事例)

1 東本願寺前(平板ブロック)	2 木屋町通(本御影石)	3 祇園花見小路付近(本御影石)
		
4 八坂の塔付近(本御影石)	5 ねねの道(本御影石)	6 知恩院付近(擬石調ブロック)
		

1 各デザイン案
2 継続検討事項

5

歩道舗装 (事例)

7 寺町通(本御影石)	8 御池通(擬石調ブロック)	9 祇園宮川町付近(本御影石)
		

1 各デザイン案
2 継続検討事項

6

歩道舗装(周辺の状況)		
河原町通以西 (インターロック)	賀茂大橋～河原町通間 (インターロック)	川端通以东 (アスファルト)
1 各デザイン案	2 継続検討事項	7

歩道舗装デザイン案 材料:石材 色彩:グレー系							
(A案)							
	<table border="1"> <tr> <td>平面図</td> <td></td> </tr> <tr> <td>素材</td> <td>白御影石600×300</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>石製高欄と同じ色を用いることで歩行空間に統一性を持たせる。</td> </tr> </table>	平面図		素材	白御影石600×300	目的	石製高欄と同じ色を用いることで歩行空間に統一性を持たせる。
平面図							
素材	白御影石600×300						
目的	石製高欄と同じ色を用いることで歩行空間に統一性を持たせる。						
1 各デザイン案	2 継続検討事項						
8							

歩道舗装デザイン案 材料:石材 色彩:グレー系							
(B案)							
	<table border="1"> <tr> <td>平面図</td> <td></td> </tr> <tr> <td>素材</td> <td>白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>色をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。</td> </tr> </table>	平面図		素材	白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300	目的	色をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。
平面図							
素材	白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300						
目的	色をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。						
1 各デザイン案	2 継続検討事項						
9							

歩道舗装デザイン案 材料:石材 色彩:グレー系							
(C案)							
	<table border="1"> <tr> <td>平面図</td> <td></td> </tr> <tr> <td>素材</td> <td>白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300 / 300×300</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>色、形をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。</td> </tr> </table>	平面図		素材	白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300 / 300×300	目的	色、形をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。
平面図							
素材	白御影石+黒御影石(グレー系) 600×300 / 300×300						
目的	色、形をランダムに配置し、多様な色をもつ東山等の背景になじませる。						
1 各デザイン案	2 継続検討事項						
10							

歩道舗装デザイン案 材料:石材 色彩:グレー系		
A案	B案	C案
石製高欄と同じ色を用い、歩行空間に統一性を持たせる。	色をランダムに配置、多様な色をもつ背景になじませる。	色、形をランダムに配置、多様な色をもつ背景になじませる。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	11

桁塗装色案 賀茂大橋の桁の軽やかな印象を活かす色					
(A案)現況塗装色(青みがかったグレー)					
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>現況</td> </tr> <tr> <td colspan="2">・現状の塗装色の色調を継承、今の風景に馴染んでいる色。</td> </tr> </table>		現況	・現状の塗装色の色調を継承、今の風景に馴染んでいる色。	
	現況				
・現状の塗装色の色調を継承、今の風景に馴染んでいる色。					
マンセル値:5PB8/1					
1 各デザイン案	2 継続検討事項				
12					

桁塗装色案

賀茂大橋の桁の軽やかな印象を活かす色

(B案)生成色(ベージュ色系)



マンセル値: 2.5Y9/1



出町橋
河合橋

・出町橋・河合橋と同系色。
・鴨川デルター一体の景観にま
とまりを出す。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
13

桁塗装色案

賀茂大橋の桁の軽やかな印象を活かす色

(C案)空色(水色系)



マンセル値: 5B8/2

・昼間の晴れわたった空の色。
・背景の空に溶け込み、軽快
な印象となる。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
14

桁塗装色案

賀茂大橋の桁の軽やかな印象を活かす色

A案	B案	C案
 マンセル値: 5PB8/1	 マンセル値: 2.5Y9/1	 マンセル値: 5B8/2
・現状の塗装色の色調を継承、 ・今の風景に馴染んでいる色。	・出町橋・河合橋と同系色。 ・鴨川デルター一体の景観にま とまりを出す。	・昼間の晴れわたった空の色。 ・背景の空に溶け込み、軽快 な印象となる。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
15

歩道灯籠照明の照明色案

【前提条件】歩道灯籠照明は補助的な照明とする。
(通行に必要な明るさは道路照明で確保する。)

(A案)



橙色
(現況の色)



暖色系の灯りは、河合橋の灯
籠や五山送り火の色と同調し
ており、賀茂大橋ならではの
雰囲気を作っている。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
16

歩道灯籠照明の照明色案

【前提条件】歩道灯籠照明は補助的な照明とする。
(通行に必要な明るさは道路照明で確保する。)

(B案)



淡い橙色

A案より周辺の見え方は良く、
河合橋の灯籠や五山送り火の
火の色と同調した色。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
17

歩道灯籠照明の照明色案

【前提条件】歩道灯籠照明は補助的な照明とする。
(通行に必要な明るさは道路照明で確保する。)

(C案)



白色

照らされる周辺の見え方(演
色性)は良い。

1 各デザイン案
2 継続検討事項
18

歩道灯籠照明の照明色案

A案	B案	C案
		
暖色系の灯りは、河合橋の灯籠や五山送り火の色と同調しており、鏡茂大橋ならではの雰囲気を作っている。	A案より周辺の見え方は良く、河合橋の灯籠や五山送り火の色と同調した色。	照らされる周辺の見え方(演色性)は良い。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	

19

2 前回からの継続検討事項

20

道路照明のデザイン案 橋上景観を阻害しないスレンダーでシンプルなデザインとする

(B案)

	拡大	
	柱	円形柱
	デザイン	最もシンプルで、主張しないデザイン。背景の東山への眺望を重視した形状。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	

21

道路照明のデザイン案 橋上景観を阻害しないスレンダーでシンプルなデザインとする

(B'案)

	拡大	
	柱	八形柱
	デザイン	シンプルなデザイン。(B案の柱を円形柱→八角柱)背景の東山への眺望を重視した形状。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	

22

道路照明のデザイン案 橋上景観を阻害しないスレンダーでシンプルなデザインとする

(C案)

	拡大	
	柱	八形柱
	デザイン	現在ついている、旧市電柱の柱頭をモチーフにしたデザイン。市電が通っていた橋の照明灯として使用する(北大路橋で採用済)。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	

23

道路照明のデザイン案 橋上景観を阻害しないスレンダーでシンプルなデザインとする

B案	B'案	C案
		
最もシンプルで、主張しないデザイン。背景の東山への眺望を重視した形状。	シンプルなデザイン。(B案の柱を円形柱→八角柱)背景の東山への眺望を重視した形状。	現在ついている、旧市電柱の柱頭をモチーフにしたデザイン。市電が通っていた橋の照明灯として使用する(北大路橋で採用済)。
1 各デザイン案	2 継続検討事項	

24

道路照明のデザイン案について



現況の照明柱

1 各デザイン案

2 継続検討事項

25

道路照明のデザイン案について



B案イメージ

1 各デザイン案

2 継続検討事項

26

道路照明のデザイン案について



C案イメージ

1 各デザイン案

2 継続検討事項

27

石製高欄の嵩上げについて

【前提条件】 高さ1.0m→1.1m

【事務局案】 現状の石製高欄を嵩上げる

(風景の継承, 出町橋・河合橋の高欄と類似した形状)



1 各デザイン案

2 継続検討事項

28

石製高欄の嵩上げについて

コンクリート+擬石調塗装



コンクリート嵩上げ(擬石調塗装)部分

写真: 北大路橋

特徴:

- ・橋の形状に合わせた成型が可能。
- ・擬石調塗装は現況の石の色合いに合わせた調色が可能。
- ・コストが安くできる。

1 各デザイン案

2 継続検討事項

29

石製高欄の嵩上げについて

石



写真: 高瀬川御池橋

特徴:

- ・コンクリートよりも品格がある。
- ・全く同じ素材ではないため、微妙に色調が異なる。
- ・コンクリートよりも、高さの調整等の取扱いが難しい。
- ・コストが高くなる。

1 各デザイン案

2 継続検討事項

30

賀茂大橋東詰の交差点について

案：川端通の歩道空間を広げるために、親柱を川側(西側)に移動することを検討(河川管理者と協議を進めて行く)

(北側)



1 各デザイン案

2 継続検討事項

31

賀茂大橋東詰の交差点について

案：川端通の歩道空間を広げるために、親柱を川側(西側)に移動することを検討(河川管理者と協議を進めて行く)

(南側)



1 各デザイン案

2 継続検討事項

32